

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SSTココベリの森		
○保護者評価実施期間	7年 12月 1日		～ 8年 2月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	7年 12月 1日		～ 8年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動内容	四季折々の行事や企画、戸外活動や地域で行われる行事への参加を行うなどプログラムの充実図っている。また、バス乗車体験や電車体験等の活動を取り入れることでマナーや公共の場でのルールを学ぶ体験を行っている。	企画担当者が当日、企画内容の説明等を行い職員間で情報共有を行っている。 企画内容の固定化を防ぐため、情報収集はしっかり行っている。 ミーティング等でフィードバックを行っている。
2	環境整備・個別支援	個別支援計画書に基づき、個々にあった支援や専門的支援を行っている。(個室での個別支援やトレーニングの活用) 室外活動が行えるようスペースも完備されているので室外活動が行いやすい。	活動を行うにあたり、視覚的アプローチやルール等の説明を分かりやすく説明している。 室外活動を行う上で安全の確保(芝生の小石等の除去)職員全員で意識し環境整備を行っている。
3	家族支援・連絡・連携	ご家族の方から、事業所内相談の依頼があった際は随時対応させて頂いている。また、送迎時やLINE、連絡帳でのご相談があった際は必要時、関係機関との連絡・連携を図り迅速に対応している。	スキルアップ向上の為、関係機関との連絡や連携を職員全員で行えるように事業所内研修を実施し対応できるようにしていく。(ご家族の方との信頼関係構築の為に欠かさない)

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報共有・家族対応	職員間での情報共有が不十分な場面が見られることがある。共有の重要性や未認識に加え、時間不足等も情報の属人化を生み出している。事業所見学の際など管理者または、一部の職員しか出来ていない状況にある。	職員連絡ノートを活用し情報共有を行う。また、振り返りの際にも活用することで支援の質や職員の意識の向上に繋がられる。ご家族対応に関しては、職員全員が対応できるようになる為事業所内研修を実施し、職員一人、一人がしっかり行えるようにする。
2	キャンセル・非常時の対応	各種マニュアルの作成は行えているが、保護者様への周知がしっかり伝えられていない。 利用に関して、キャンセルが多く見られる。	マニュアル類の周知や伝え方に関しては、委員会で方法を検討していく。 私用や病欠等でキャンセルがあったご家庭には振替で利用できる曜日をお伝えし、ご案内している。
3	情報発信	活動風景や児童の様子等は連絡帳やお便り、送迎時にお伝えすることは出来ているが、SNS(インスタグラム)等での情報発信があまり行えていない。	事業所での活動や児童の様子等を定期的にインスタグラム等を通じて発信していけるように職員全員が取り扱えるようにしていく。